



総合学科の創造性 地域の力に
にしめ
新志芽通信

No.015

令和6年10月10日
秋田県立西目高等学校

サッカー選手権壮行会 【9月30日(月)】

10月5日(土)から始まる第103回全国高等学校サッカー選手権大会秋田県大会の壮行会が行われました。主将の堀田昊生くん(3年)が、力強く優勝へ向けての決意表明を行いました。校長先生から激励の言葉があり、全員気の引き締まった表情をしていました。10月19日(土)の準決勝、26日(土)の決勝は全校応援が予定されています。サッカー部のみなさんには、ぜひ優勝し、全国大会へ出場してくれることを期待しています!



《1年生 産業社会と人間》 農業従事体験～さつまいも掘り～ 【10月2日(水)】

1年生「産業社会と人間」の毎年恒例の企画、さつまいも掘りが行われました。5月22日に畝作りと苗植えを行い(新志芽通信No.005で紹介)、6~8月にかけて各クラスで雑草取りを行ってきました。当日は、午後から行う予定でしたが、午後は雨という予報だったので、急遽時間割を変更し、雨が上がっている午前のうち芋掘りを行うことにしました。1年生のみなさんは、小さな芋にびっくりしたり、大きな芋に歓声を上げたり、いろんな虫たちの出現に悲鳴を上げたりしながら、楽しく農業体験を行っていました。持ち帰ったさつまいもは2週間程度おいておくと美味しく食べられるようになります。



(まずは葉っぱを切るところから)

バスケットボール部横断幕贈呈式 【9月30日(月)】



西目高校バスケットボール部応援団を代表してご挨拶させていただきます、佐々木智浩（ささき ともひろ）と申します。現在36歳、今年1月に東京から横手市に戻りまして、横手駅の近くでゲストハウスを運営しています。今後、秋田を盛り上げる事業をどんどん展開していく予定です。今バスケット部顧問をしている佐々木充宏先生から、18年ほど前、横手高校でハンドボールを教えていただきました。

充宏先生が、バスケットボール同好会ができたところから顧問をしており、今年度4年目にして部に昇格したという話を聞きました。私は、充宏先生が私たちに部の指導を一生懸命にしてくれたおかげで今があると思っています。その恩を今頑張っている生徒のみなさんに返そうと考え、横断幕作成が決まりました。



横断幕の「一点突破」には、「あれこれと中途半端に手を出すよりも、1つのことに集中して力を注ぎ、活路を切り開け」という意味が込められています。この「一点突破」という言葉は、スポーツに限らず、西目高校のみなさんがこれから生きていく上でとてもヒントとなる言葉だと思います。

今後みなさんに訪れる様々な状況の中で、自分もしくはチームとして、「今何に集中すべきなのか」「自分の役割は何なのか」「何が課題なのか」ということに対して、真摯に向き合って考えて欲しいと思います。例えば、バスケットボールで言うと、試合で「確実にシュートを決めること」なのか、練習中なら「どんな

スキルを磨くべきなのか」を考えるということです。社会に出て、会社だったり、もしくは起業してチームを組んだりしたときなら、今自分が集中するのは「営業」なのか、それとも「商品開発」なのかなどなどです。そういった目標達成のために自分の役割、すべきことを明確にし、「まずはこれに集中！」と考える事。「一点突破」という言葉はそんなことを教えてくれているんだと思います。

みなさんにはたくさんの魅力があります。若さ、体力、創造力、行動力などです。そんなみなさんに、これから周りとは違って頼ってきます。期待をします。力を借りに来ます。秋田県とかその中の由利本荘地域など、地方の地域だと尚更です。みなさんが「あれもやらなきゃ！」「これもやらなきゃ！」とやるべきことが多すぎてどうしてよいか分からなくなりそうになったら、『一点突破』、まずは何に集中すべきなのかを考えましょう。

集中すべきことを見つけ、それに熱意をもってとことん取り組んでいる人には、必ず応援してくれる人が出てきます。手伝いたい、仲間になりたいと言ってくれる人も出てきます。そんな人たちとの繋がりも大事にしながら、みなさんそれぞれがやりたいこと、目標、夢に向かって頑張ってください。

私は西目高校のみなさん全員を応援しています。バスケットボール部のみなさんは、ぜひ「一点突破」の心意気で、まずは「公式戦1勝」を達成できるように頑張ってください。



現場見学会 《1・2年生 土木系列》 【10月3日(木)】

土木系列の1年生10名、2年生13名と、来年度から系列変更して土木を学びたいと希望している1年女子3名(佐藤鈴奏さん、長坂湊央さん、佐藤彩葉さん)の計26名が現場見学会に参加しました。これは、由利建設業協会と由利地域振興局建設部が共催し、西目高校の生徒のために行ってくれている見学会です。象潟町の道路改良工事現場を見学したり、ARによる現場体験を行ったり、由利デモトレセンターでICT技術を用いて重機を操作する体験したりしました。昨年度の卒業生である松村昂英さんも参加されており、いろいろと教わることができました。この見学会の様子は、後日ゆりほんテレビでも紹介されます。

